

千代田中学校区統合小学校整備基本計画策定委員会について

《策定委員からの意見・要望等取りまとめ》

1. 配置計画について(増築校舎の配置等)

- ① 回廊型は良いと思う。
- ② 概ね良いと思う。
- ③ 新校舎を南側に配置し、両校舎共に一体的に整備することで、日照の問題も解消され、中庭の有効利用を考え、小中学生の交流も大切にまとまりのある教育環境が作れると思う。
- ④ 新校舎を建てたとき、旧校舎の日当たりがとても心配。小学生用の体育館は作ってほしい。学童の長期休暇の遊び場が外だけになってしまう。
- ⑤ 校舎南側の配置が良いと思う。

2. 施設(平面)計画について(教室の間取り・レイアウト等)

- ① 核となる多目的ラウンジ(スペース)を1つ設置し、生徒・教師が憩える場となるような温かい空間があってもよいのではないかと。例えばそこにALTの先生に常駐していただいて、いつでも英会話が楽しめたりカウンセリングの場、コミュニケーションの場としても大いに活用できたりしたら素晴らしい。
- ② 概ね良いと思う。
- ③ 既存校舎の活用も考えていくべきだと思う。気になるのは一階の特別支援教室の配置。新校舎に置いた方がいいと思う。9年間の学校生活において進級するごとに団体生活の学びの中自分自身の成長を自覚しながら楽しく学業に励むことができるのが大事だと思う。
- ④ 職員室を新校舎側ではなく、現在の位置にして、特別学級の教室を新校舎に置くべき。旧校舎二階の小学5年から中学1年までのトイレを新しくしてほしい。
- ⑤ 先生方の意見を尊重して決めるのが良いと思う。極端な話、“何でこんな所にこんな教室があるの？”と保護者から意見されたとしても、その配置の方が使用しやすい、効率が良いから、みたくにして特色ある学校にしてもらいたい。

3. 外構計画について(グラウンドや遊び場、バス乗降場などのレイアウト)

- ① 車・バスの乗降場、一方通行のロータリー型にしてもらいたい。中庭を重要視してほしい。癒しの空間として四季を感じられ、光や風、音等五感を刺激するような空間であってほしい。動物がいてもよいのではないだろうか。
- ② 概ね良いと思うが、既存の記念樹や石碑等の移動、設置場所等については検討が必要だと思う。
- ③ 安全・安心を確保するために、野球グラウンドと小学生のトラックの重ね使いや、A案-Iの児童クラブとバス乗降駐車が隣接していることが望ましいと思う。児童クラブの建物・庭の位置関係をもう少し考慮する必要もあると思う。
- ④ 学童保育の遊び場は道路から離れたところに作ってほしい。
駐車場の出入りのところが信号から近いので、今でも四万騎の十字路は朝渋滞するので、送迎と重な

りとても混んでしまうのではないか。

小学生の遊び場は具体的にどのくらいの広さか。

- ⑤ グラウンドは校舎と平行がいいと思う。バス乗降場は現在のプールのある場所に設置するのがいいと思う。バス乗降場については、児童が待つところとバスが停まる場所と段差をつけて区別すると安全だと思う。

4. その他ご意見・ご要望について

- ① 想像力、創造力共にフルに活用し特色ある学校造りを！教育方針をしっかり定める→コミュニケーション能力を高める教育とか、英語教育に力を入れグローバルな人材を育成するとか、高学年になる頃には自分の将来設計が明確にできるような教育とか、学校のビジョンを示すことが大事である。箱物はビジョンを達成する単なる空間作りであって、箱物に合わせた教育であってはならない。
- ② 基本設計書(案)の 21 ページの「情緒、言語、知的の各障がいを持ち⇒があり…」の表現が良いと思う。(理由：子供たちは好き好んで障害を持っているわけではないから)
- 交差点車道(右折車線)の設置について、特に下校時、スクールバス等が乗降場か市道 6-0001 号線に出て南方面に進行すると県道 53 号線との交差点があるが、現状では右折車線がないので混雑が予想される。市道に右折車線が設置されれば、多少混雑が解消されると思われるので、信号機の表示も含めて検討してみてはどうか。
- ③ 子供たちにとって充実した環境のもと学校生活を送ることが第一で保護者の方々の意見・要望など多く取り入れ魅力ある子供の個性も生かせる特色ある学習内容など盛り込みすばらしい学校を願っている。
- ④ 体育館やプールの面を考えても、志筑小へ統合するのが望ましいと思う。児童数が増える予定がないのに学校を新たに建設するのは無駄になってしまうのではないか。現時点で魅力のある学校にはなっていないと思う。
- ⑤ 手抜き・欠陥工事が絶対無いようにしてもらい、子供たちが安心して通えるようにしてほしい。

《小中一貫教育推進委員会からの意見取りまとめ》

主な項目	委員からの意見
特別支援教室等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教室は今後も小中3室ずつは必要になるため数は減らせない。 ・小中を二つに分けるのであれば小学生用は増設棟にある方がいいのでは。情緒学級ならある程度広さも必要(パーソナルスペースを作るため)。 ・大きい教室から小さい教室にはできるので、間仕切り等で中を仕切れるようにしておいたほうがよい。 ・普通と特支ある程度近い方がいいが、すぐ隣に配置するのは微妙である。
職員室・保健室等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・保健室はグラウンドに近いほうがよい。職員室のところが保健室を配置したほうがよい。 ・職員室と保健室は日ごろ連絡が密にできるよう近い方がよい。 ・保健室がグラウンドに面しているかについては、救急車の搬出路の確保という観点からも重要である。 ・職員室のところに保健室を置いたとしたら、職員室は小学図工室のところに置くのもよい。あるいは1,2年生の教室をずらして保健室と職員室を隣にするのもよい。 ・広さが十分あれば保健室は小中で1室でも良い。ただし養護教諭は2人配置となるため、中で小学生と中学生を仕切れるようにしたい。
特別教室の効率化に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭科室が調理と被服兼用なのは安全性・衛生上どうか。(全国的には様々な事例があることを説明) ・理科室は3室は足りない。理科室が離れていると薬品等を管理がしづらい。 ・小学理科室は足りない。4年生までは理科は教室でやるため、高学年と中学生が使う理科室は2室あれば十分足りる。 ・技術室は1階にある方がいい。材料や機械の運搬、音の問題があるため。 ・小中で美術室を共有して絵を描くのは美術室、工作は技術室を使えば小学図工室は要らなくなる。この際、美術と技術は離れていない方がよい。 ・椅子の高さの調節をできるようにすれば、特別教室はそれぞれ別に作る必要はない。(共有での使用は可能である) ・音楽室は2つ必要。中学生用は吹奏楽部も使用するため、ある程度広さを取ってピアノ等を置く。 ・小学生用はコンパクトにして何も置かずに視聴覚室的な使い方もある。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・3階西側の階段とトイレのところは人通りも少ない死角になるから危険なのでは。進路指導室などを置いて職員が日常的に顔を出せるような対策を検討してほしい。 ・図書室を使う頻度は4年生のほうが高いため入れ替えた方がよい。 ・多目的スペースをもっと広くしたい。生徒児童会室は無くても問題ない。

平成30年度千代田中学校区統合小学校整備基本計画策定委員会のスケジュール

月	進捗状況及び今後の予定	策定委員会
4月	・基本計画書の配布 ・策定委員の継続確認及び交代者の推薦依頼	
5月	・市HPへの掲載及び周知作業 ・新規策定委員委嘱に係る定例教育委員会への報告作業	
6月	基本・実施設計業務の契約締結（6月12日）	お知らせ の通知分を配布 第1回開催通知の送付
7月	小中一貫教育推進委員会（7月10日） ★市内の全小中学校から1名選出し構成された組織。基本計画書をもとに現場からの意見や問題点を伺う	第1回策定委員会 《7月19日》 第1回会議を効率的に行うため、左記の委員会で出された意見も踏まえ開催する
8月	小中一貫教育推進委員会（8月23日予定） 前回の内容を踏まえ基本設計の素案を提示	第2回策定委員会 《8月27～31日で開催》 左記の委員会で出された意見を踏まえ、意見を伺う
9月	小中一貫教育推進委員会（未定） 第2回策定委員会の意見を踏まえ、基本設計の見直し案を再提示し、さらに意見をいただく	
10月	小中一貫教育推進委員会（未定） これまでの意見を集約し、最終的な基本設計の内容確認をしていただく	第3回策定委員会 《下旬》 これまでの意見を集約。最終的な基本設計の内容を報告する
11月	【議会等に報告】 報告後、3月末を目途に基本設計作業を完了させる	

- 凡例
- : 通学動線
 - : 車両動線
 - 会議室 : 計画室名称
 - 保健室 : 既存室名称
 - : 既存樹木
 - : 既存建物
 - : 増築校舎
 - : 放課後児童クラブ

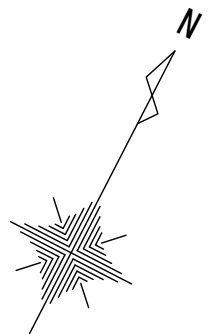
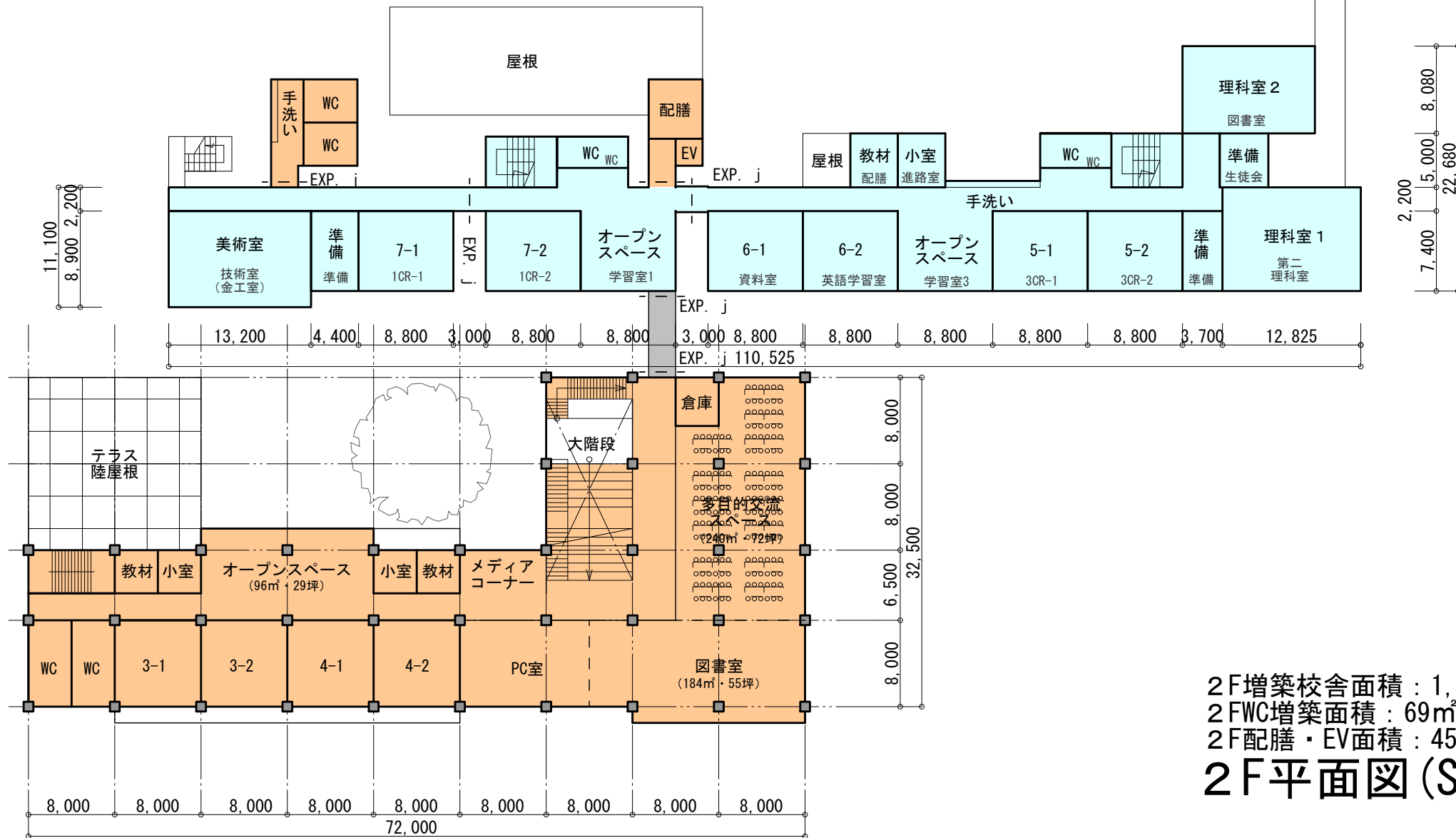
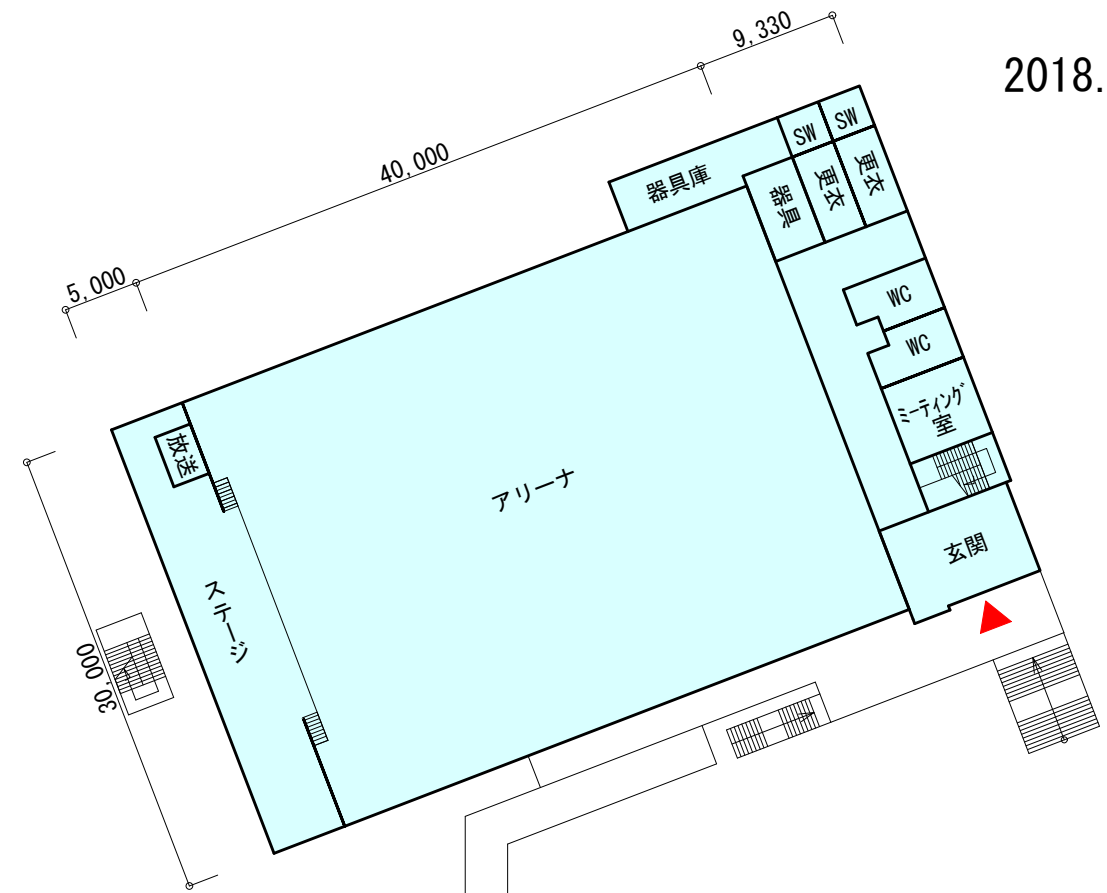


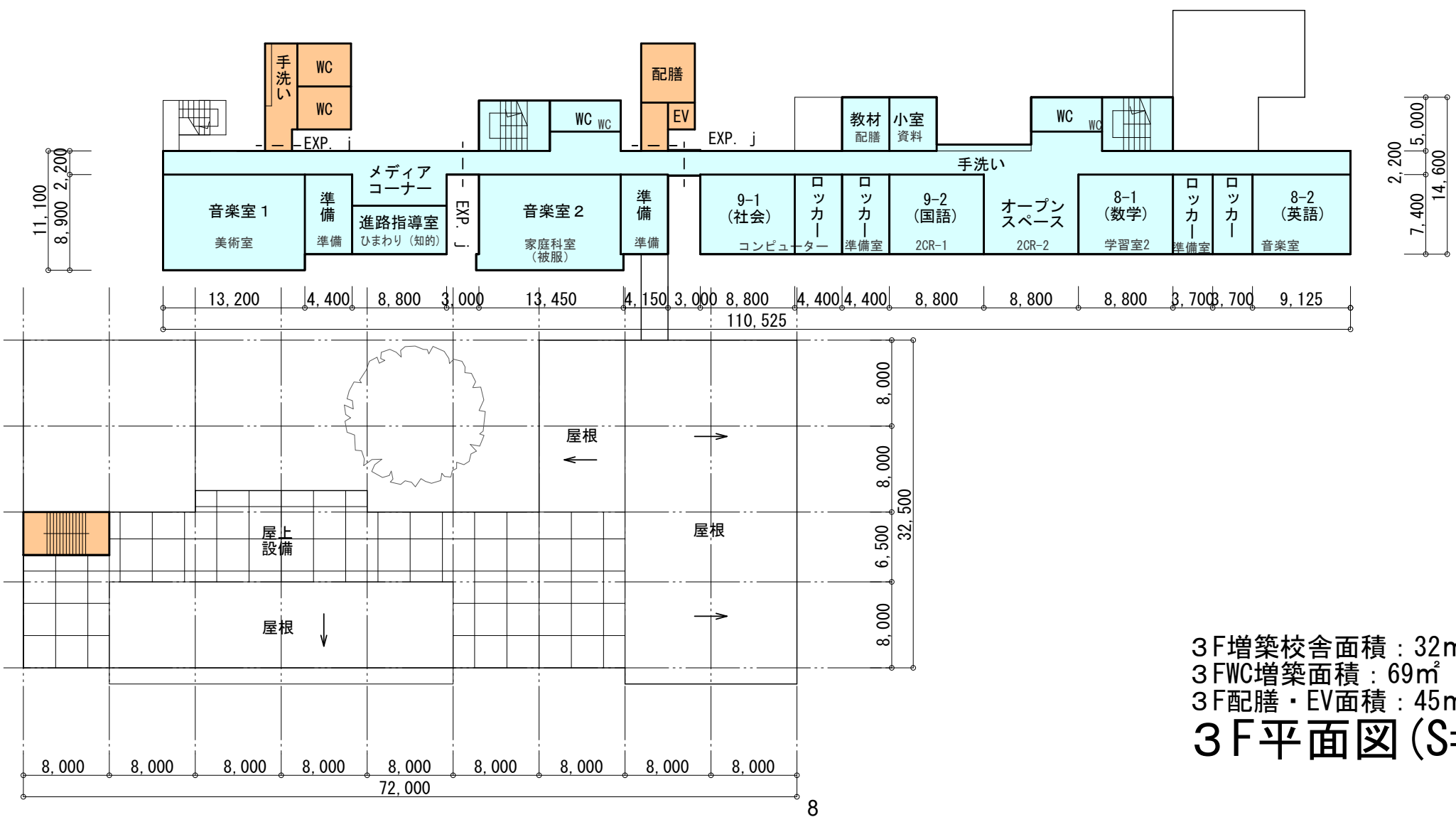
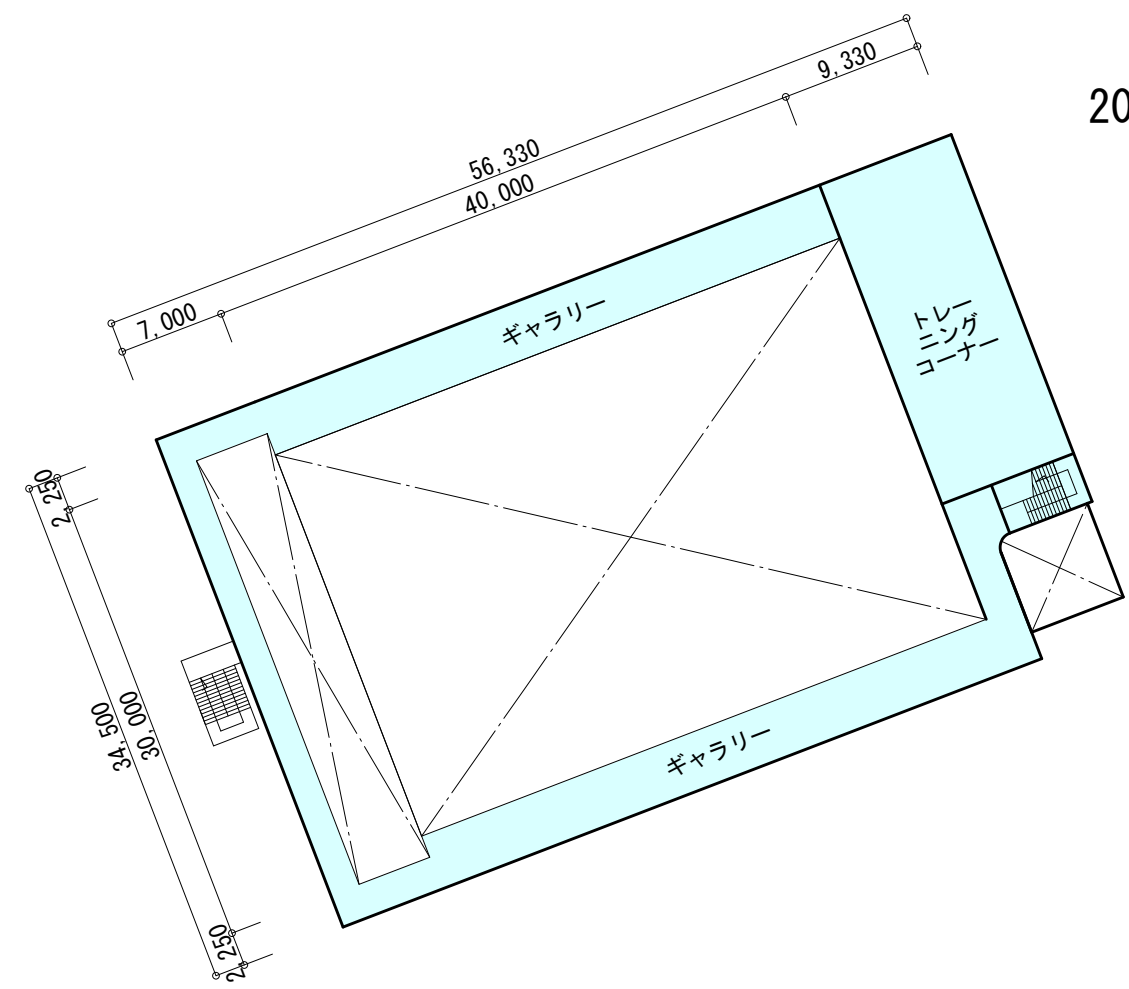
配置図 (S=1/1,000)





大階段のイメージ





3F増築校舎面積 : 32m²
 3FW増築面積 : 69m²
 3F配膳・EV面積 : 45m²
3F平面図 (S=1/500)

